

令和4年度

知床国立公園カムイワッカ地区利用適正化対策協議会 議事概要

1. 日 時：令和4年6月13日（月）14：00～15：00
 2. 場 所：斜里町産業会館 2階大ホール
 3. 議 題：（1）令和3年度の事業結果について
（2）令和3年度の収支決算報告及び会計監査報告について
（3）役員改選について
（4）令和4年度実施計画及び収支予算案について
（5）その他
 4. 参加者：出席者名簿を参照
-

司 会 環境省 家入（副会長代理）

挨 拶 斜里町 南出（会長代理）

議 題

（1）令和3年度の事業結果について

○資料1-1（シャトルバス運行・マイカー規制関連事業の実施結果）－北海道・椿原より説明

・昨年10月の新方式での取組（カムイワッカ上流部の再利用事業を付加）では野生動物との軋轢や渋滞問題の改善が見られた。一方で緊急事態宣言の解除直後であり、航空便の欠航、10/2の降雨もあり、総乗車人数は前年度より減少した。反対に好天の為10/3は一日として過去最高を記録した。

○資料1-2（カムイワッカ湯の滝1の滝以奥再利用検討事業・実施報告）－北海道・椿原より説明

◇質疑応答

・質疑なしで了承。

（2）令和3年度の収支決算報告及び会計監査報告について

○資料2-1①（マイカー規制事業収支決算書）－斜里町・吉田より説明

○資料2-1②（カムイワッカ湯の滝1の滝以奥再利用検討事業収支決算書）－斜里町・河井より説明

○資料2-1③（合算収支決算書）－斜里町・吉田より説明

○資料2-2（令和3年度 会計監査報告書）－北海道・稲村氏より説明

◇質疑応答

・質疑なしで了承。

（3）役員改選について

○資料3（役員改選案）及び参考資料4（協議会規約）－環境省・家入より説明

・6/9に任期を迎えた役員人事について事務局より全役員の再任を提案した。

◇質疑応答

・質疑はなく、一同承認。

(4) 令和4年度実施計画及び収支予算案について

○資料4-1 (マイカー規制、シャトルバス運行に係る実施計画案)、

資料4-2 (道路運送法第21条規定に基づくバス運行の同意について)、

別紙1 (シャトルバス運行路線図) ー斜里町・南出より説明。

- ・基本は前回のカムイワッカ部会です承を得た内容である。9/30～10/2の三日間に関しては道路運送法第21条による有償運行とする。

○資料4-4① (マイカー収支予算案) ー斜里町・吉田より説明

- ・今年度は10月シャトルバス有償運行分の運賃収入を計上したが、新型コロナウイルス及び知床沖での海難事故の影響を考慮して昨年度乗車実績の9割を収入として見込んだ。
- ・支出について7月路線バス増便運行、シャトルバスでの自然ガイド解説を10月のみ実施する点が昨年との変更点であるが、他の項目については概ね昨年同様の内容を見込み、予算を昨年比▲1,624千円の17,552千円とした。

◇質疑応答

- ・質疑なしです承。

○資料4-3 (カムイワッカ湯の滝1の滝以奥再利用検討事業案)

資料4-4② (カムイワッカ収支予算案) ー斜里町・河井より説明

- ・事業内容についてはカムイワッカ部会において承認を受けていたが、今般の海難事故を踏まえて両試行事業の実施を見合わせる。ただし、9/30～10/2の期間については判断を留保したい。実施見送りにより利用者協力金がゼロになるなど予算が圧縮されるが、現在できる取組(落石調査、予約決済等の開発、改善)に注力したい。
- ・予算については、試行事業の実施見合わせに伴い利用者協力金収入は得られないが、落石調査、予約決済等の開発、改善の経費を計上して、昨年比▲373千円の4,627千円の予算とした。

○資料4-4③ (合算収支予算案) ー斜里町・吉田より説明

◇質疑応答

- ・質疑なしです承。

(5) その他

- ・質疑なしで終了。

以 上